

教科・科目	家庭・家庭基礎	単位数	2単位	学年・学級	1年必修
使用教科書	図説家庭基礎(実教出版)		副教材	図説家庭基礎学習ノート(実教出版)	

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう						
育成を目指す資質・能力	傾聴力	○	協働力	◎	議論する力	○		
	自省力	○	理解力	○	批判力			
	自己実現力	◎	表現力	◎	情報活用力	○		
学習の到達目標	<p>(1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身につけるようにする。</p> <p>(2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>							
学習への取り組み方	定期考査	実習費	必要品					
	○	4回	2500円	①教科書・学習ノート、プリント保存ファイル(A4) ②エプロン、三角巾、③裁縫道具箱				
評価の観点	① 知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度			
A 活用できる	<ul style="list-style-type: none"> 家族や生活、地域社会や環境について基本的な知識を総合的に身につけ、理解している。 実習や体験学習において必要な基礎的・基本的な技能を身につけ、日常生活に活かすことができる。 <p>例) ・被服実習での課題に対し、丁寧に製作が行われ、実技点が高い。 ・考査問題の点数が大変高い。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決策を思考することができる。レポートや発表で、積極的に表現しまとめることができる。 <p>例) ・感想文の記入にあたり、具体的に反省や考察がされており、積極的に考えをまとめられている。 ・発表を行う際、周囲に分かりやすく伝えるように、考えや表現をまとめている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 授業の意義や目的を理解し、積極的に参加している。 <p>例) ・授業への参加姿勢が良く、他の規範となる態度で授業に取り組んでいる。 ・周囲への配慮が行うなど、自分自身以外にも気配りを行うことができる。 ・実習時の準備や片付けを積極的に行うなどの態度が良い。 ・傾聴姿勢や課題に取り組む態度が特に良い。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> 家族や生活、地域社会や環境について、基本的な知識を身につけている。 実習や体験学習において必要な基礎的・基本的な技能を身につけて学んでいる。 <p>例) ・被服実習での課題に対し、丁寧に製作されており、基準を満たしている。 ・考査問題の点数が良い。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決策を思考することができる。レポートや発表でまとめることができる。 <p>例) ・感想文の記入にあたり、反省や考察がされており、考えがまとめられている。 ・発表を行う際、周囲に伝えるように、考えや表現をまとめている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 授業を意欲的に参加している。 <p>例) ・授業への参加姿勢が良い。 ・自分自身以外にも、配慮を行うなどの姿勢が見られる。 ・実習時の準備や片付けを協力し行うことができる。 ・傾聴姿勢や課題に取り組む姿勢が良い。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> 家族や生活、地域社会や環境について、基本的な知識の習得がされておらず、理解が不十分である。 実習や体験学習において必要な基礎的・基本的な技能が不十分であり、改善が必要である。 <p>例) ・被服実習での課題に対し、製作過程や完成品に対して基準を満たしていない ・考査問題の点数が低く、改善が必要である。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 生活の中から問題を見いだすが不十分で、課題や、解決策を思考することが困難である。レポートや発表での表現に対し、改善が必要である。 <p>例) ・感想文の記入にあたり、反省や考察が不十分で、考えがまとまっていないため、改善が必要である。 ・発表を行う際、周囲に伝えるような考えや表現がまとめられておらず、改善が必要である。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み姿勢や積極性、意欲が欠けている。 <p>例) ・忘れ物を多発する、授業準備が行えていないなど、授業への参加姿勢に対し改善が必要である。 ・周囲への配慮が不十分で、自己中心的な行動や態度が見られる。 ・傾聴姿勢や課題に取り組む姿勢に対し、改善が必要である。</p>			
具体的な改善方法	<ul style="list-style-type: none"> ノートに必要項目を記入の上期日までに提出 プリントに必要項目記入の上期日までに提出 定期考査・実技考査の点数を上げる 実習・体験学習を予習・復習・補習を行い、技能を習得する 		<ul style="list-style-type: none"> ノートに必要事項を記入の上期日までに提出 プリントに必要事項記入の上期日までに提出 計画・実践・反省を行い、相手に伝えるようなレポート・発表を実践 		<ul style="list-style-type: none"> 授業時における準備・実施状況・片付けの取り組み姿勢を改善 授業時の傾聴態度や課題に取り組む姿勢を改善 周囲と協力し、授業を作り上げる姿勢をつくる 			
評価基準 (各10段階)	A	10	～	7	A	10	～	8
	B	6	～	4	B	7	～	5
	C	3	～	1	C	4	～	1
	評価の方法		評価の方法		評価の方法			
	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト、小テスト 定期考査、実技考査 プリント、学習ノート 		<ul style="list-style-type: none"> 課題・実習等の発表 学習ノート、プリントの提出(感想・考察等) 長期休暇中の課題の提出 感想文等の課題提出 		<ul style="list-style-type: none"> 日々の取り組み姿勢(座学) 実習時の取り組み姿勢 学習ノート、プリント 			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価		
			①	②	③					
4	1 オリエンテーション	・学習の意義や内容、課題・レポートの書き方・評価方法を理解する。			●	プリント				
	2 1章 自分らしい生き方と家族①	・ライフステージごとの発達課題・ライフイベントについて理解する。		●		ノート ・ プリント				
	3 1章 自分らしい生き方と家族②	・生活設計の方法と生活資源の重要性、経済設計について理解する。			●					
	4 1章 自分らしい生き方と家族③	・青年期の課題と自立について、理解し、自覚できるようにする。					●			
5	5 1章 自分らしい生き方と家族④	・家族の在り方と社会の変化や課題について、知ることができる。				プリント				
	6 1章 自分らしい生き方と家族⑤	・家族に関する法律の理念や現在の動きについて、理解する。					ノート ・ プリント			
	7 2章 自分らしい生き方と家族⑥	・自分らしい生き方と家族に関するまとめを行う。	●					プリント		
	8 3章 高齢者とかかわる①	・高齢社会の現状を理解するとともに、高齢者への理解を深める						ノート ・ プリント		
	9 3章 高齢者とかかわる②	・高齢者の心身の変化、生活について理解する				●				
	10 3章 高齢者とかかわる③	・老老介護の課題や高齢者をサポートする心持ちや方法を理解する。					介護体験実習			
	11 3章 高齢者とかかわる④	・認知症の症状と接し方について理解し、相手のことを理解しようとしている。								
	12 3章 高齢者とかかわる⑤	・社会福祉やインクルージョンの意味、考え方、支え合う社会の仕組みを知る。								

5	13	2章 子どもとかかわる①	・誕生から幼児期までの子どものからだの発達について理解する。			●	ノート、プリント		
	14	2章 子どもとかかわる②	・子どものものの見方、考え方、運動機能の発達と知的発達について理解する。						
6	15	考查	前期中間考查	●			学習ノート提出		
	16	2章 子どもとかかわる③	・子どもの食生活について、理解することができる。		●		ノート・プリント		
	17	2章 子どもとかかわる④	・子どもの発達段階に応じたおもちゃを作成することができる。			●		課題提出	
	18	2章 子どもとかかわる⑤	・子どもの発達段階に応じたおもちゃを作成することができる。						
	19	3章 子どもとかかわる⑥	・子どもとかかわることについて学んだことをレポートにまとめる			●		プリント	
	20	6章 衣生活をつくる①	・被服製作にあたり、縫い方・基礎縫いの準備をすることができる。						
	21	6章 衣生活をつくる②	・手縫い（並縫い・まつり縫い・半返し縫い・本返し縫い）を縫うことができる。				●		行動観察
7	22	6章 衣生活をつくる③							
	23	6章 衣生活をつくる④	・ミシン縫い（返し縫いなし・返し縫いあり、コの字、三つ折り縫い）を縫うことができる。				●		
	24	6章 衣生活をつくる⑤							
	25	6章 衣生活をつくる⑥	・手縫い・ミシン縫いを縫うことができる。					課題提出	
8	26	6章 衣生活をつくる⑦		●				行動観察	
	27	6章 衣生活をつくる⑧							
	28	6章 衣生活をつくる⑨							
	29	6章 衣生活をつくる⑩							
	30	6章 衣生活をつくる⑪	・被服実習		●				
	31	6章 衣生活をつくる⑫							
	32	6章 衣生活をつくる⑬							
9	33	7章 衣生活をつくる⑭				●			
	34	8章 衣生活をつくる⑮						課題提出	
	35	考查	前期期末考查	●			学習ノート提出		
	36	5章 食生活をつくる①	・和食や郷土食の特徴を知り、日本人の伝統的な食文化について考える。			●		プリント	
	37	5章 食生活をつくる②	・現代の食生活の傾向を理解し、健康的な食生活の必要性について考える。					ノート	
10	38	5章 食生活をつくる③	・五大栄養素と水について人のからだの中での働きを知る。				●		
	39	5章 食生活をつくる④	・炭水化物の特徴と働きについて、多く含む食品を参考にすることができる。						
	40	6章 食生活をつくる⑤							
	41	5章 食生活をつくる⑥	・脂質の特徴と働きについて、多く含む食品を参考にすることができる。				●		ノート・プリント
11	42	5章 食生活をつくる⑦	・たんぱく質の特徴と働きについて、多く含む食品を参考にすることができる。						
	43	6章 食生活をつくる⑧							
	44	5章 食生活をつくる⑨	・食品表示やマークの特徴を理解し、食品の安全について、考えることができる。			●			
	45	5章 食生活をつくる⑩	・調理に関する基本的な知識を習得することができる。				●		プリント
	46	5章 食生活をつくる⑪	・調理実習の流れにおいて、作業の効率や準備を行うことができる。						
12	47	5章 食生活をつくる⑫	・調理実習①	●				実技	
	48	5章 食生活をつくる⑬	・調理実習の反省・まとめ、次回の調理実習の手順や内容を理解する。			●		プリント	
	49	5章 食生活をつくる⑭	・調理実習②	●				実技	
	50	5章 食生活をつくる⑮							
	51	5章 食生活をつくる⑯	・調理実習の反省・まとめ・前期の活動の反省を行う			●		プリント・クラッシー	
	52	9章 経済的に自立する①	・契約の基本的な仕組みについて知る。				●		ノート・プリント
	53	考查	後期中間考查	●				学習ノート提出	
1	54	9章 経済的に自立する②	・多様化する販売方法の種類について知る。				●		ノート・プリント
	55	9章 経済的に自立する③	・問題商法の種類や対処方法について知る。						
	56	9章 経済的に自立する④	・消費生活に関わる様々な制度について知る。						
	57	9章 経済的に自立する⑤	・クレジットやローンなど消費者信用について知る。						
2	58	ホームプロジェクト	・ホームプロジェクト実施報告をまとめることができる。			●		プリント・クラッシー	
	59	9章 経済的に自立する⑥	・保険の仕組みや投資などお金に関わる様々な仕組みについて知る。						
	60	7章 住生活をつくる①	・住まいの機能や戦後の生活様式の変化について知る。				●		ノート・プリント
	61	7章 住生活をつくる②	・バリアフリーやライフステージにおける住まいの変化について知る。						
	62	7章 住生活をつくる③	・平面図を読みとり、住生活の選ぶポイントについて知るができる。						
3	63	7章 住生活をつくる④	・平面図を通して、住みやすい家について、特徴を知ることができる。						
	64	7章 住生活をつくる⑤	・平面図を通して、住みやすい家をつくることができる。			●			
	65	7章 住生活をつくる⑥							
	66	考查	学年末考查	●				学習ノート提出	
3	67	7章 住生活をつくる	・住まいのプランを発表することができる。/・ホームプロジェクトについて			●		ノート・プリント	
	68	8章 経済的に自立する①	・家計の収入・支出の費用や管理について知る。				●		ノート・プリント
	69	8章 経済的に自立する②	・自身のこれからの長期的な経済計画を設計する。				●		冊子
	70	1年間のまとめ	・これまでに学んだことを反省・まとめることができる。				●		クラッシー

最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
⋮	⋮	⋮